

中込内科じんぶん

3月号



今月の特集 めまいについて

体には、姿勢のバランスを保つ機能が備わっています。その機能をつかさどる場所のひとつが耳(内耳)です。また、その他にも脳や神経に異常がある場合、血圧の変動に係る全身の病気、不安や心配事、ストレスなど、めまいを生じる原因はいろいろあります。めまいの症状は、おおよく三種類に分ける事ができます。

①『**回転性めまい**』：自分自身がグルグル回っている感じ、周囲がグルグル回っているように見えるなどの症状です。音が聞こえづら、耳が詰まった感じ、耳鳴りを伴うことがあります。

②『**浮動性めまい**』：体がフワフワした感じでふらつく、まっすぐ歩けない、姿勢を保つのが難しいなどの症状です。頭痛、顔面や手足のしびれ、運動麻痺などの症状が伴うことがあります。

③『**立ちくらみのようなめまい**』：立ち上がるとクラッとする、目の前が暗くなる、失神を伴うなどの症状です。

☆耳の病気が原因のめまい ●良性発作性頭位めまい症

めまいを訴える患者さんの20〜40%がこの病気で、耳の異常が原因で生じるめまいの中で最も多い病気です。朝、寝床から起き上がり、頭を動かしたり、頭がある特定の位置に移動したりすると回転性めまいが生じます。めまいはすぐに軽快し消失します。持続時間は数秒から数十秒くらいです。しかし、長い場合もあります。

●メニエール病

発作時のめまいは回転性で激しく、吐き気や嘔吐を伴います。また、同時に難聴や耳鳴りが生じる場合もあります。めまいは数時間から一日、またはそれ以上持続した後、改善に向かいます。難聴はめまいが生じると悪化し、めまいが治まると軽快します。ただし、メニエール病が悪化すると、徐々に聴力の改善が見られなくなり、重度の難聴になることもあります。

また、これらの症状は繰り返します。その頻度は週一回から年数回と様々です。

●前庭神経炎

突然、激しい回転性めまいが生じ、悪心・嘔吐を伴い、通常2〜3日続きます。難聴や耳鳴りはありません。その後、少しずつめまいは改善していきますが、発症から一週間は歩行が困難です。3週間程でめまいはほぼ治まりますが、動くときはふらつきが生じやすく、6ヵ月経過後も半数近くの人でふらつきがみられます。

●外リンパ瘻(ろう)

急激な圧の変動(飛行機に乗った時や水中に潜ったとき、鼻を強くかんだ後など)によって回転性めまいや難聴、耳鳴り(水の流れるような音)、耳が詰まった感じなどが生じます。これらの症状が現れる直前に、パチッというはじける音が聞こえる場合もあります。

●中耳炎によるめまい

浮動性めまいや平衡障害が多く、激しいめまいは多くありません。中耳の炎症が内耳に及ぶと、前庭などの内耳の働きが異常となり、めまいが生じます。中耳から内耳

への炎症は徐々に進行するため、急激な回転性めまいは生じにくいと考えられています。

☆脳の病気が原因のめまい ●脳梗塞・脳出血

小脳や脳幹に障害が発生すると、回転性めまいが生じやすくなります。意識障害、呂律が回らない、物が取れないなどの運動障害を伴う事があります。

●脳腫瘍

浮動性めまいや平衡障害が多く、激しいめまいは多くありません。聴神経腫瘍が最も多く、難聴や耳鳴り、フラフラ感、顔面の違和感、頭痛が生じます。難聴は徐々に生じてきますが、突然生じることも少なくありません。

●椎骨脳底動脈循環不全症

回転性めまいが多く、浮動性めまいと目の前が暗くなるめまいがそれに続きます。視界がボヤッとする、気が遠くなる、嘔吐、上肢のしびれ感を伴うことがあります。難聴や耳鳴りを伴うことはほとんどありません。また、首を回したり伸ばしたり、体を動かしたりすると、めまいが生じることがあります。

☆その他の病気が原因のめまい ●高血圧症

最高血圧が急に200まで上昇すると「頭がフワッとする」などのめまいが生じることがあります。



発行所
中込内科医院
〒010-0973
秋田市八橋本町3-1-5
TEL 018-862-1564
FAX 018-866-4655

E-MAIL
nakagomi@cna.ne.jp
URL
http://www.cna.ne.jp/~nakagomi/

多くの場合、首を回したり伸ばしたりすると生じるめまいです。これは首の骨や筋肉、靱帯の異常によるものです。めまいのほか、様々な症状を伴うことも少なくありません。

原因が耳の異常かどうかを調べ

めまいの原因となる神経を取り除

このように単にめまいと言つても心配のないものから命に関わるものなど様々です。原因をはつきりさせ、適切な治療を受けるためにも早期に受診するよう心掛けましょう。

たくさん出るの？

【事務長 奈良】